



♪倉敷の小中学生に贈る素敵な音楽会♪

世界一聴きたい  
青島広志の  
おもしろコンサート

2007年10月28日(日) 開演14:00 (開場13:00)

倉敷市玉島文化センターホール



【主催】アルスらしき・倉敷市

【共催】倉敷市教育委員会

photo:©GAKKEN



---

## 「連隊の娘」より 友よ、何と楽しい日

兵隊のトニオが、マリーと結婚できることを喜ぶアリアです。ハイC<sup>ツェー</sup>というとても高い音を、何と10回も歌わなければならない大変な歌です。

.....



## 交響曲第6番田園 1楽章

ベートーヴェンの9曲ある交響曲のうちで、一番明るい感じの曲です。田舎に着いたときの楽しい気分を描いたからですが、すでに彼の耳は、音を聞くことができませんでした。

.....



## 愛のあいさつ

なかなか作曲家としてデビューできなかったエルガーが、励ましてくれる奥さんに感謝をこめて捧げた曲で、幸福な二人の様子が目に見えるようです。

.....



## 「愛の妙薬」より 人知れぬ涙

さえない青年ネモリーノが、一方的に好きだったアディーナと別れるときに歌うアリアで、勝気な彼女の目に涙が光っているのを見ただけで、自分は満足だと言っています。

.....



## カヴァレリア・ルスティカーナ 間奏曲

間奏曲とは、幕間にオーケストラだけで演奏される小品で、緊張感あふれる物語からホッと肩の力を抜ける美しい曲です。後に詞がついて歌曲にもなりました。

.....

## 「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ

去年のトリノ・オリンピックで流行った曲です。美しいが冷酷な王女さまに対し、自分は必ずあなたとの賭けに勝つ！と宣言する、りりしいアリアです。

.....



## ノルウェー舞曲 第4番

今年、没後100年を迎えるノルウェー近代音楽の父グリーグは、自分の国の踊りや歌を外国に紹介することに力を注ぎました。これは風景が目前に浮かんで来るような名作です。

.....

## 「学生王子」より セレナーデ

大学生活を送る王子さまが、村の少女に歌う愛の歌です。広い音域を持ったテノール歌手、小野さんの持ち歌でもあります。



# プログラム

## ○前半○

1. フィガロの結婚 序曲 (モーツァルト作曲)
2. きらきら星変奏曲 (モーツァルト作曲)
3. なんと美しい絵姿 (モーツァルト作曲)
4. 友よ、何と楽しい日 (トニゼッティ作曲)
5. 田園 第1楽章 (ベートーヴェン作曲)

## — 休憩 —

## ○後半○

1. 威風堂々 (エルガー作曲)
2. 愛の挨拶 (エルガー作曲)
3. 人知れぬ涙 (トニゼッティ作曲)
4. カヴァレリア間奏曲 (マスカーニ作曲)
5. 誰も寝てはならぬ (プッチーニ作曲)
6. ノルウェー舞曲第4番 (グリーグ作曲)
7. 学生王子のセレナーデ (ロンバーグ作曲)



## フィガロの結婚 序曲

数あるオペラの序曲のうちで最も有名で、これから楽しいお話が始まるぞ! というきうきした感じが伝わって来る曲です。シーンとしないで、隣の人とあいさつしながら聴いてね。

.....

## きらきら星変奏曲

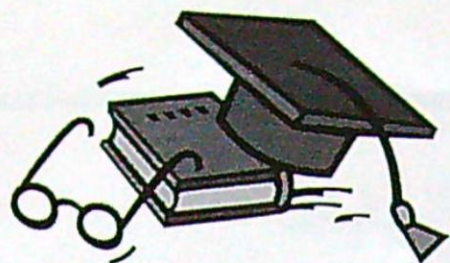
モーツァルトが、7歳のときにおそらくパリで即興演奏した記憶に基づいて書いた曲です。フランスでは「ああお母さん、あなたに申し上げます」という童謡が元になっています。

.....

## 「魔笛」より 何と美しい絵姿

王子さまが、王女さまの絵(今なら写真ですね)を見て、一目ぼれをしてしまうアリアです。アリアとは、その人物の気持ちを美しい声で表現する歌のことです。

# PROFILE PROFILE



指揮・ピアノ・おはなし

## 青島 広志 (あおしまひろし)

1955年生まれ。東京芸術大学大学院首席修了。作曲家としては「火の鳥」(手塚治虫・原作)「黒蜥蜴」(三島由紀夫・原作)のほか7作のオペラ、「マザー・グースの歌」などの合唱曲、「イソップ動物記」「モチモチの木」などの管弦楽曲に至るまで、広い範囲の作品を残している。指揮者、ピアニストとしても活躍し、近年ではコンサートやイベントの企画から出演までを任されることが多い。「世界一受けたい授業」「題名のない音楽会」などに出演。東京芸術大学・都留文科大学・都立芸術高校各講師、東京室内歌劇場運営委員、日本現代音楽協会、作曲協議会会員。



## 倉敷管弦楽団



「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に1974年に設立。1982年には岡山県文化功労賞、1985年には倉敷文化連盟賞を受賞。演奏曲はバロックから現代曲まで幅広く、團伊玖磨氏作曲「管弦楽のための高梁川」小六禮次郎氏作曲「瀬戸内賛歌」を初演。オペラではモーツァルトの「魔笛」「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」ビゼーの「カルメン」J.シュトラウスの「こうもり」フンパーディンクの「ヘンゼルとグレーテル」プッチーニの「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」團伊玖磨氏の「夕鶴」等、数多くの公演を行い好評を博す。



テノール

## 小野 勉 (おの つとむ)

平松剛一氏のもと研鑽を積み、現在平松混声合唱団に所属し団長を務める。その傍ら「黄金の国」「天国と地獄」「浅茅ヶ宿」「脳死を越えて」など、東京室内歌劇場、東京オペラプロデュースの公演にソリストとして参加。また、青島広志氏との協演により、名古屋フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、群馬交響楽団、神奈川フィル、大阪シンフォニカー、日生劇場、他のコンサート、音楽祭、題名のない音楽会21、NHK ラジオに出演し好評を博す。